

スポーツ振興の激励を行いました

◆第98回全国高等学校野球選手権大会

ふるさと代表高「唐津商業高校」出場

わが故郷の代表校「唐津商高」は、第7日目(13日・土)の第1試合(午前8時～)で千葉県代表の「木更津総合高」と対戦が決まりました。

7日(日)の開会式を前に、5日(金)の午後、佐賀県高野連の吉富壽泰理事長、平野真司副理事長と唐津商高の大坪郁弘校長が佐賀県関西・中京事務所にご挨拶にご来所されました。吉原副所長と県人会を代表して、松尾専務理事、三島事務局長が同席して、激励の言葉を述べ、激励金を手渡しいたしました。(事務局・松尾記)



唐津商高の大坪郁弘校長先生に激励金を手渡す松尾専務理事

県出身者の若手との交流会

去る8月6日(土)の午後、梅田(大阪駅北側)の「薩摩魚鮮水産」において、佐賀県出身の20代の若手との交流の場が出来ました。

東京在住の樋渡翔太郎さん(東大大学院生・武雄市出身)が、ホームページから本会への入会申し込みがきっかけで、関西県人会との交流をしたいとの申し出がありました。

樋渡さんは、「佐賀県海外使節団」として、2013年に派遣され、その先輩、後輩が関西に在住しているので、その仲間と一緒に「県人会の事務局の方と意見交換がしたい」との申し出により実現しました。

参加者は、「佐賀県海外使節団」の体験者たちで、2011年派遣の福島由里子さん(東工大大学院卒、(株)東燃ゼネラル石油勤務・中原町出身)、2012年派遣の長田浩幸さん(東工大大学院卒、(株)日本経営エスディサポート勤務・山口県出身で佐賀県の高専卒)、2014年派遣の宮崎優也さん(京都大学農学部生・唐津市出身)の元気

2016年夏の甲子園

唐津商業高校2対0で初戦敗退!

去る8月13日(土曜日)の第1試合に佐賀県代表の唐津商業高校は木更津総合高校(千葉県)と対戦しました。

唐津商業のエース谷口投手が粘り強く投げて3回以降は得点を許さなかったが、選抜8強の木更津エース早川投手の好投に、打線が援護できず、残念ながら初戦敗退となりました。

試合当日も朝からぐんぐん気温が上がる中、甲子園のアルプススタンドは唐津から10時間かけてバスで駆け付けた応援団をはじめ、関西各地から集まった佐賀県出身者で熱気に包まれました!応援は両校とも引けをとらない、力強い素晴らしいもので感動しました。唐津商業高校の選手にはこれをいい経験にして「体力」「打撃力」を更に鍛えて、来年も佐賀県代表としてリベンジして欲しいと思います。当日、甲子園で応援頂きました皆さん、そしてテレビで応援して頂いた佐賀県出身の皆さん、有難うございました。

(於保記)



早朝から阪神甲子園駅前で県人会の皆さんにチケットを手配り。アルプススタンドで力強い声援が送られた。

澁刺の若者たちです。事務局からは、岡豪敏会長、松尾正隆専務理事、三島孝之事務局長と役員で一番若手の副島祥史幹事が参加しました。

早速、樋渡さんに続いて3名の方も当会へ入会登録を頂きました。

(M)

